

今週のセルグループ(赤字)		8月30日(日)~9月5日(土)	
セル(リーダー)	次回の日時	場所	前回の証しなど
リバイバル 北山姉	8/30(日) 礼拝後	LINE 電話	8/23 3名 主にはお考えがあることを受け取って、かなえられるまで祈りなさいと言われていました。
グレイス 鈴木千姉	9/4(金) 午後8:30	鈴木宅	8/21 3名 信仰の回復を信じて祈っている。聞かれるまで食いが落ちて行きたい。
Gospel 鈴木尚姉	9/6(日) 礼拝後	交わり	8/2 2名 大好きなお父さんである神様を見上げるだけ。愛されている。他のことはどうでもいい。
オイコス 磯貝姉		LINEで 分かち合い	8/23 9名 祈り続けていく事が神様と同じ方向を向いていると確信して日々過ごしていきます。
からし種 磯貝姉		LINEで 分かち合い	8/23 3名 私自身のために良きこととして起こしてください。
ユース 岩下兄	8/30(日) 午後1:00	LINE 電話	8/9 5名 主に希望をおいて生きることを示されて慰められた。
Rock 鈴木洋兄	9/2(水) 午後8:30	鈴木宅	8/19 3名 食事の交わりをしました。
シャローム 平岩姉	9/5(土) 午前10:00	平岩宅	8/22 3名 姉妹たちのために祈りあいました。
なつめやし 高橋智姉	8/30(日) 練習後	高橋宅	8/16 6名 主のことを伝える目的で始めた親睦会だったのに、目的がすり変わっていた。
リジョイス 杉本姉	9/1(火) 午前10:15	赤塚宅	8/18 3名 御心は私を癒す事!あきらめていたが、癒されるように祈り始めた。
ジョイフル 穂刈兄	9/3(木) 午後9:00	Zoomで 分かち合い	8/21 4名 主に必死に祈りました。いつもそのようなことが必要。
アガベ 長塚姉	9/13(日) 練習後	コミュニティ センター	8/23 3名 祈り続けると主が本当に祈らなくてははいけないことへと導いて下さる。
サクセス 鈴木勝兄	9/13(日) 礼拝後	交わり	8/23 10名 食事の交わり
リーダーズ セル	9/9(水) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	
セル研修	休講		
ビジョン 平岩恵兄	毎日曜日 午後1:00	コメダ	8/23 4名 自分は小さなものだが、信仰があれば、主にあって大きなことができると示された。
worship 長塚寛兄	中止		
中学生 梅田姉	中止		
キッズ2 小山姉	中止		
キッズ1 芳井姉	中止		
Shine 小原姉	9/12(土) 午後6:30	エステル	8/22 4名 自分が一番人を愛せない者だと気付かされ悔い改めました。
ギデオン 芳井兄	9/12(土) 午後6:30	芳井宅	8/22 3名 セルリーダーのためにお祈りください。
カルバリ 野田兄	9/1(火) 午前9:00	野田宅	8/18 6名 赦したいという思いが与えられました。
神の家族 伊岐見真姉	9/13(日) 練習後	LINE 電話	8/23 2名 祈ってきたことは、聞かれている。必ず救われると信じて、祈っています。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会	
		司会	奏楽		奏楽
今週	8/30(日)			鈴木千姉	9/3(木) 鈴木千姉
来週	9/6(日)			鈴木尚姉	9/10(木) 鈴木尚姉
		開始時間		午前10時	

※9/1(火)のバイブルスタディは休講です。

祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
 - ▶家族知人をキリストへ
 - ▶教会近隣の人々の救い
 - ▶東海地方の救いのために
 - ▶日本の救いのために
 - ▶世界の救いのために
- ・働きを覚えて
 - ▶バイブルスタディの働き
 - ▶リバイバルクワイヤーの働き
 - ▶リバイバルママズの働き
 - ▶那古野アウトリーチの働き
 - ▶祈祷会の祝福
 - ▶日曜礼拝の祝福
 - ▶牧師の働き
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
 - ▶LIG人生変革グループの祝福
- ・プレーヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜) (第一) 午前 9:00~10:30
(第二) 午前11:00~12:30

キッズセル(子供礼拝) (日曜) 午前 9:00~10:30

日曜礼拝バイブルスタディ (日曜) 午前11:00~12:30
☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。

バイブルスタディ (第1、第3火曜) (昼) 午後 1:00~ 2:30
(夜) 午後 7:00~ 8:30

祈祷会 (木曜) 午後 7:00~ 8:30

特別早天祈祷 (土曜) 午前 6:00~ 7:00



主の御手 週報 NO.1310

2020年8月30日(日)発行 8月第5週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、
(使徒の働き11:21) 大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始10時

- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧になってどうぞ。)
- ・連絡

お願い

- (1) 礼拝後は、必ずコイノリアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
- (2) また、必ず一度は、コイノリアルームに立ち寄りをお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ [感謝] すべてのことにおいて感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたに望んでおられることです。(テサロニケ人への手紙 第一5章18節)

日曜日は教会へ



世に勝つ者となる



「ヨハネ16：33 これらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしにあって平安を得るためです。世にあっては苦難があります。しかし、勇気を出しなさい。わたしはすでに世に勝ちました。」

つらく悲しい世の中

毎年8月になりますと、必ず「今年は戦後何年になりました」というニュースが報道されますが、今年は戦後75年ということで、特集番組も放送されていました。その中で、戦時中の様子を日記として綴った作品で、「戦中派不戦日記」という本があります。山田風太郎という小説家の作品ですが、彼は当時23歳で、病気を理由に召集を見送られ戦場に行くことはありませんでした。医学生として過ごした当時の日常を日記としてまとめました。

この作品は今も多くの人に読まれている作品ですが、今この作品を漫画化したものが反響を呼んでいると話題になっています。作者は、少女漫画家として活躍している勝田文（かつたぶん）さんという女性です。「つらくて悲しい世の中、せめて漫画くらいは楽しく読んでほしい」というのが、彼女の漫画家としてのスタイルであり価値観だそうです。今回、戦時中をテーマにした漫画の依頼に「戦争ものは描けない」と最初は戸惑いがあったそうです。しかし、「ここ数年感じていた、何か世の中の不安な雰囲気

が、当時の雰囲気と変わらないなって思った。ずっと心に感じていた何かがあったので、描けるかもしれない」と感じて依頼を受けたそうです。

今世の中は、コロナ禍にあって、景気も後退し、この先どうなるのか全く予測がつかない中で、人はみな、「このままではいけない。何とかしてこの暗い雰囲気を明るくさせなければならない。」という希望が持てることや、明るくなれること、喜びを感じることができる何かを求めているのではないかと思います。

世は労苦とわざわいで満ちている

詩篇には、「私たちの齢は七十年。健やかであっても八十年。そのほとんどは 労苦とわざわいです。（詩篇90：10）」とあります。私たちが生きている世の中は、確かに労苦やわざわいがほとんどであります。私たちは、一日の大半、一週間のほとんどは働いて過ごしています。その労働は、この世に罪が入り込んだことによって苦しみとなり、額に汗を流して糧を得るようになりました。そして、世の中はわざわいで満ちています。コロナ禍にあり、異常気象があり、国と国は対立し、人種差別がずっと続いています。テレビをつけると毎日のように、殺人事件や不正、賄賂、横領といったニュースを目にします。

私たちの生活の中でも、自分の仕事が思い通りに行かず悩み苦しむことが多くあったり、体が痛みによって思うように動かすことができなったりすることや、人との関係が上手く行かなくて悩んでいることもあると思います。「そんな暗い雰囲気を何とか

して明るくしなくては」と思い、人とワイワイ楽しく話したり、遊んだりしてストレスを解消させて、次から次へと襲ってくる問題や心の声に負けまいと必死になって打ち勝とうとしています。

主は世に打ち勝ってくださった

しかし私たちは、この世の中にあつて主に信頼しなければなりません。主は、この世の罪、死、苦しみ、痛みのすべてに打ち勝ってくださいました。十字架にかかれて私たちの罪のための身代わりとなって死んでくださいましたが、三日目に死からよみがえってくださいました。そのお方は今も生きて働いておられ、信じる私たちのうちに住んでくださっているのです。主の復活があったので、私たちは罪贖われて、主にある勝利を手にすることができる者とされました。つらく悲しい世の中にあつても、勝利して生きることができるのです。「私にはできないかもしれない」という敗北感、「この先のことを考えると不安で仕方がない」という閉塞感や心配、恐れに打ち勝つことができるのです。自分の思いをすべて主にお任せして生きる時に、主は私たちを敵の攻撃から守ってくださいます。主は、この世にいる敵である悪魔、サタンよりも力があるお方です。「あなたがたのうちにおられる方は、この世にいる者よりも偉大だからです。（第一ヨハネ4：4）」。ですから、主に信頼する者は守られるのです。

祈りによって勝つことができる

私たちが世に勝つ者となるためにすることは、祈ることです。仕事よりも家事よりも、良い人間関係を築くことよりも、何より

も祈ることが優先すべきことでなければなりません。祈りによって、敵に勝利することができます。敵は、私たちが勝てるような相手ではありません。アダムとエバが、エデンの園で蛇にそそのかされたように、敵はとても巧妙な手口で私たちを騙そうとします。私たちの力で太刀打ちできるような相手ではないということを知らなければなりません。

ダビデは主に信頼したので、苦しみの中にあつても、自分のうちにある叫びを主に申し上げて祈ったので心が守られました。

「主よ、私のこの叫びを聞いてください。」と切実に訴えかけました。もし、ダビデが祈っていなかったら、彼の心はズタズタになって立ち直れないほどになっていたことだと思います。

私たちも、毎日問題が起こります。お金のやりくりで困ることや、人から誤解されることや、仕事でのトラブルで翻弄されてしまうことなどがあると思います。そんな倒れてしまいそうな状況にあつても、祈ることによって、ズルズルと後退することなく心が守られます。祈ることで「主が解決して下さる」という信仰が与えられ、前を向くことができます。祈ることによって、私たちはこの世に生きる者として圧倒的な勝利者となれるのです。